



特定非営利活動法人 そばネット埼玉
第 14 回通常総会議案書(議決後)

令和元年 5 月 25 日(土)
下落合コミュニティーセンター
3 階 多目的ルーム

定足(投票)数 201 票

会員総数 団体 46、個人 172 票数計算 団体を 5 票とする 総投票数 402
出席正会員数 団体 31、個人 42 委任状 団体 9、個人 21 総投票数 263
過半数を上回り、総会は成立した。

次 第

開 会

代表理事挨拶

議長選出

議事

第 1 号議案 平成 30 年度事業報告(案)	1
第 2 号議案 平成 30 年度収支報告(案)・監査報告	10
第 3 号議案 役員改選(案)	14
第 4 号議案 令和元年度事業計画(案)	16
第 5 号議案 令和元年度収支予算(案)	20

その他 なし

資料

団体正会員名簿	22
賛助会員名簿	23

閉会

第 14 回通常総会開催に当たって(あいさつ骨子)

平成から令和へは、明るく全国民がお祝いムードで、私たちそば打ち仲間も平成年越しそば会で盛り上がったものです。

このような「譲位」による改元は多くの国民に受け入れられているようです。

さて、NPO 法人そばネット埼玉は会員の皆様とともに発展を続け 14 回目の通常総会を迎えられますことを心から嬉しく思います。

おかげさまで、団体正会員は、北は福島から南は神奈川まで 7 県に 46 団体となっており、180 人に及ぶ個人正会員とともに、そば打ちを楽しみ、多様なそば文化を学ぶなどの交流が盛んに展開されています。

ただ、近年の社会、経済は少子高齢化の速度も早まり、決して楽観的な状況ではなく、定年の延長、年金支給年齢の引き上げなどで生活のゆとり感が薄れ、趣味や娯楽への時間や金銭の投資意欲も低下しており、「趣味の手打ちそば」の世界も例外ではないようで、段認定受験者の減少も顕著になってきています。

しかしながら、“日本そば”は日本人の日常的な食べ物として定着しており、その中でも「手打ちそば」は、作る喜び、食べる喜びがあり、ファーストフード全盛の時代にあっても決して廃れるものではありません。

「手間をかけて美味しく食べる」ことを広げて、日本食文化の向上に寄与するのは私たちの活動の原点であります。

丁度、そばネット埼玉は、来年で設立 15 周年を迎える節目となり、さらなる発展のための活動が望まれます。

その意味で、これからは、そば打ちが「誰もが、簡単に楽しく、美味しく食べられる。」を広めていく事業を展開していく必要があると思います。

そのためには、会員の皆様のアイデアと工夫、実行力が不可欠となるのは言うまでもありません。

昨年度、「そばアレルギーに対する理解を深める」こと、「そば粉という食材の大切さの意識向上」のための事業を実施しましたが、「食」に関する普及活動をしている私たちは、そば打ちの技能や知識の取得だけではなく、多くの人々に受け入れられる「手打ちそば」を目指して進んでいく必要があると思います。

それこそが、私たちが目指している「手打ちそばの伝道師」なのではないでしょうか。

この素晴らしい伝統食文化である「手打ちそば」の世界を広めていくために、これからも共に楽しく、学び、研鑽し、活動の輪を広げながら歩んでいこうではありませんか！！

「そばの道 山あり谷あり 険しくも 友と歩めば 足どり軽く」

令和元年 5 月 25 日

NPO 法人そばネット埼玉
代表理事 阿部成男

第1号議案

平成30年度事業報告書

1 事業の成果

NPO 法人そばネット埼玉（以下「そばネット」という。）は、伝統食文化としての“手打ちそば”の健全なる普及・発展を目指した活動を展開しています。

30年度は、設立13年を経過して、主に既存事業の充実に力点を置きました。

- ① 手打ちそばの普及・啓発活動及び②手打ちそばを通じた食育活動を2本柱とし、①では、「全麺協素人そば打ち段位認定会」、「手打ちそばアカデミー in さいたま」、「手打ちそば指導者養成道場」を、さらに、多様性のあるそば打ちやそば料理などの普及のための事業を推進し、また、②では、「親子そば打ち体験教室」を“基幹事業”として位置づけて積極的に展開をしてきました。

さらに、そばネットは手打ちそば愛好家の集団であり、会員相互の交流はそばネット発展のために不可欠であり、創立5周年を機に開催した「会員対抗そば打ち選手権大会」も9回目となり大いに盛り上がりました。

- ①の事業として、第13回目となる「2019全麺協素人そば打ち段位埼玉認定会（初段・二段）」を開催したところ、初段については50人の応募（前年度比11人減）があり、全員が合格しました。

二段は48人受験（前年度比3人減）で37人が合格となりました。

さらに、11回目となる「2019全麺協素人そば打ち段位埼玉認定会（三段）」を開催し85人受験（前年度比9人減）して45人の合格でした。

やはり、今年度も、特筆すべきは、応募者の年齢構成であり、平均年齢は一昨年まで初段、二段、三段すべてで60歳を超えていましたが、今年の初段は高校生が5人受験し、平均年齢は55.8歳、最高齢は79歳で正しく手打ちそばは老若男女誰でも楽しめるものとなっています。

二段は平均年齢60.6歳、最高齢は75歳、三段は、平均年齢66.2歳、最高齢は79歳でありました。

そばネットとしては、今後とも、老若男女、幅広い年齢層を対象に普及を広めていくことに加えて、これらの高齢の人たちが“手打ちそば”を通じて健康を維持し、仲間づくりなど、生き生きとした人生を謳歌できるための事業を展開していくこととします。

「手打ちそばアカデミー in さいたま」

第35回（5月6日）に「手打ちそば指導者養成一日講座」として、全麺協四段位、五段位受験希望者のための、認定試験の趣旨、書類審査、筆記試験、合格者からの助言、技能試験の解説等を講義しました。

受講生 65人

第36回（9月8日）は翌日開催される「シニア達人大会」の準備終了後

に、シニア達人出場者も交え、指導者養成道場講師指導による「そば打ち技術交流会」を開催しました。初級、中級、上級者の受講者 71 人

第 37 回（12 月 22 日）は、最近、NPO 法人そばネット埼玉の団体正会員が継続して実施していた「小学生そば打ち体験教室」が「そばアレルギーの対応が難しい。」として中止になったり、他県では、段位認定会などのそば打ちイベントでも同様の理由で会場借用ができなくなってきている実例も出てきています。

避けては通れない大きな課題ですが、まずは、食品を扱うそば打ち愛好者として「食物アレルギー、特にそばアレルギー」について、その実態をよく知ることが必要であり、日本アレルギー学会専門医で、食物アレルギーについて広く活動されている西本創 様を講師としてお迎えしました。

さすがに、この課題に対する関心は高く、当日は 131 名の受講者で熱気あふれる講座となりました。

「手打ちそば指導者養成道場」

は、全麺協認証道場として位置づけられ、受講生の数も増加し、土・木の 2 コースで、延べ 215 人（前年度 195 人）が受講しました。

この講座は、手打ちそばの指導者として期待される全麺協三段位以上の合格者を目指す方も多く、今年度、受講生から三段は 6 人合格、四段は 9 人合格しました。

手打ちそばの楽しさ、素晴らしさを伝え、広めていくには“良き指導者”が必要であり、さらに、全麺協の認証そば道場となっていることもあり、今後とも、手打ちそばの知識・技術を普及できる指導者を育成していきたい。

「第 6 回全日本創作そば料理コンテスト」

平成 31 年 2 月 11 日に開催し、22 品目 16 人の応募があり、下記の結果となった。

特に、本年度「そばロス ZERO」キャンペーンを開始したこともあり、今まで出品数が少ない「酒肴の部」を「そばロス ZERO 部門」に改称して募集したところ、部門で一番多い 9 品目の応募があり関心の深さが伺われました。

「和食」がユネスコの無形文化遺産として登録され、「そば食文化」のますますの発展を目指して今後も開催していきます。

第 5 回全日本創作そば料理コンテスト入賞者			
賞	料理名	出品者	住所地
そば料理一般の部（9 出品）			
金賞	たっぷり野菜とそばのミルフィーユ	後藤 和子	いすみ市
銀賞	そば粉そばの実入りパーティブレット	望月 信子	江戸川区
銅賞	琥珀そば	鈴木 洋子	野田市

優秀賞	そば入りたこ焼き	島田 則子	下野市
優秀賞	豆そば	小林 照男	千葉市
そばスイーツの部 (13 出品)			
金賞	そば粉かるかん	楠 真紀子	日光市
銀賞	ローズソルト・ヨーグルト蕎麦	佐藤 悦子	鎌ヶ谷市
銅賞	そばチョコっとハッピーバレンタイン	柴崎 友子	久喜市
そばロスゼロの部 (2 出品)			
金賞	そばのコルドン・ブルー	細谷 直美	流山市
銀賞	揚げ蕎麦のタフィー	島崎 朝美	茂原市
銅賞	活用ロールだんご「今日は何する？」 鶏肉入りけんちんだんご汁編	中山美和子	横浜市
優秀賞	そばの甘酢和え	立花 仁美	横浜市
優秀賞	アボカドとまぐろのそば巣ごもり	菊地 幸子	宇都宮市

「第2回全日本シニアそば打ち達人会」

過去3回の「全日本シニアそば打ち選手権大会」の成功を基に、シニアそば打ち全国大会の殿堂となるよう「達人大会」として再出発して2回目となりました。

北は北海道から南は富山まで文字通りの全国大会となって46人が円熟した手打ち技を競い合いました。

今後、ますます高齢社会となっていく日本が活力を維持するためにも、このような大会は大きな効果をもたらすものであり、発展継続をしていきたい。

平成30年9月9日(土) 埼玉県県民活動総合センター

シニアの部(70~74歳) 22人出場

達人	中野 政光	北海道長沼町	馬追手打ちそばの会
準達人	長崎 幸村	茨城県美浦村	いばらき蕎麦の会
	石井 佐富	茨城県筑西市	彩蕎一門会
優秀賞	小島 潔	千葉県野田市	杉戸麺打愛好会小川道場
	會田 友吉	埼玉県春日部市	久喜そば倶楽部
	坂 幸昭	千葉県野田市	杉戸麺打愛好会小川道場
敢闘賞	永井 忍	富山県立山町	やつおそば大楽

グランド・シニアの部(75歳以上) 24人出場

達人	梶川 光二	埼玉県加須市	分桜流・彩次郎蕎麦打ち会
準達人	関 信雄	埼玉県久喜市	瀬戸口麺打ち愛好会草加共生塾
	兵藤 榮男	埼玉県越谷市	洋子蕎麦打ち倶楽部
優秀賞	上石 良雄	埼玉県秩父市	秩父そば打ち倶楽部 蕎楽館
	工藤 春男	埼玉県鶴ヶ島市	美食そば打ち会
	深井 昭芳	埼玉県北本市	北本蕎深会
敢闘賞	田原 長吾	栃木県壬生町	小山手打ちそばの会

第2回全日本さらしなそば打ち名人大会の開催

「手打ちそば」は、そば粉の種別、地域性など長い歴史の中で、多様な打ち方、食し方が受け継がれてきており、私たち手打ちそば愛好家にとっても楽しみ方は限りなく広く、奥行きが深いものとなっている。

「優雅で高度の技術を要するさらしなそばを広く普及させるため、全国規模の大会に発展させる。」ことを目指して、第2回大会を開催しました。

開催日 平成30年6月24日（日）

会場 埼玉県県民活動総合センター

大会の内容 さらしな外二の部及びさらしな変わりそばの部

さらしな外二の部 出場者23名

賞	氏名	住所地	所属
名人	廣木和美	栃木県上三川町	蕎遊庵そば打ち教室
準名人	関信雄	埼玉県久喜市	静蕎信そば工房
準名人	柴崎友子	埼玉県久喜市	杉戸麺打愛好会小川道場
優秀賞	川鍋敏雄	茨城県古河市	そば塾 元右エ門
優秀賞	小林秀美	埼玉県白岡市	杉戸麺打愛好会小川道場
優秀賞	野川好廣	埼玉県久喜市	分桜流・彩次郎蕎麦打ち会

変わりそばの部 出場者16名

賞	氏名	住所地	所属
名人	廣木和美	栃木県上三川町	蕎遊庵そば打ち教室
準名人	川鍋敏雄	茨城県古河市	そば塾 元右エ門
準名人	関信雄	埼玉県久喜市	静蕎信そば工房
優秀賞	佐藤みゆき	東京都台東区	NPO法人そばネット埼玉
優秀賞	高橋光一	埼玉県加須市	彩蕎一門会
優秀賞	平山康吉	栃木県那須塩原市	会津そば塾

「第9回会員対抗そば打ち選手権大会（ペア・団体・個人）。

今回も、ペア、団体は23日、個人は翌24日に開催しましたが、ペアは12組、団体は20チーム、個人は46人と過去最大となった出場者と応援者で大いに盛り上がり、NPO法人そばネット埼玉30年度事業のフィナーレを飾ることができました。

第9回会員対抗選手権大会 平成31年3月23日（土）

ペアの部 出場者12組24人

出場ペア	賞の名称
宮永三喜男/米田 薫	ナイスフォロー賞
小島潔/柴崎友子	ベストペア賞

佐藤勝雄/小林秀美	出来栄えアート賞
清水信行/戸辺敦子	ビューティフル賞
上石良雄/上石ヒサ子	準ベストペア賞
野川好廣/野川いね子	スーパーカップル賞
山本俊夫/山田英子	ファストメイド賞
遠藤茂樹/福田貞子	ナイスファッション賞
小林 浩/大野智子	ダイナミック賞
大塚恵司/高久トシ子	チャレンジ賞
秋谷信一/塩田多賀子	パフォーマンス賞
渡部隆夫/加藤孝子	スマイル賞

団体の部 出場 チーム (数字は段位)

優勝	杉戸麺打愛好会小川道場 2 (小林秀美 3・柴崎友子 4・村越啓子 1)
準優勝	彩蕎一門会 (米田薫 2・折原茂夫 4・鈴木将史 1)
第3位	杉戸麺打愛好会小川道場 3 (内藤忠夫 4・小島潔 3・坂幸昭 1)
B・B賞	小山手打ちそばの会 2 (亀田秀夫 3・村上満 3・秋元節子 1)

個人の部 出場者人 平成31年3月24日(日)

賞	氏 名	所 属
優勝	金子 明 宏	彩 蕎 一 門 会
準優勝	小林 秀 美	杉戸麺打愛好会小川道場
第3位	川 鍋 敏 雄	そ ば 塾 元 右 工 門
優秀賞	浜 崎 正 子	杉戸麺打愛好会小川道場
	上 石 良 雄	秩父そば打ち倶楽部 蕎楽館
	入 江 一 雄	下 野 そ ば の 会
敢闘賞	岡 崎 栄	杉戸麺打愛好会小川道場
	竹 迫 ユ ミ 子	と ち ぎ 蕎 和 会
	清 野 真 吾	NPO 法人そばネット埼玉
	鈴 木 昭 夫	松 愛 会 そ ば 打 ち 倶 楽 部
	新 寄 照 幸	常 路 麺 打 ち 愛 好 会

そばロス ZERO の推進

私たちそば打ち愛好者は、そばを栽培する方、製粉をする方の心のこもった大切な食材である“そば粉”を無駄にしてはいけないことを十分理解して活動することが求められます。

そこで私たちは今後の活動の中で、「そばロス<ZERO>」(仮称)を目指し

た取り組みを進めることとし、先ずは本年2月に開催した「第6回全日本創作そば料理コンテスト」の応募部門に「そばロスZERO」部門を新設したところ です。

そこで、「そばロスZERO」の意識を広めていくための手始めとして、タイトル、標語、川柳の募集を行い、応募作品をネットで公開し、会員の投票による優秀作品を選定しました。

今後は優秀作品を通知文書などに活用し、そばロスZERO意識の浸透を図ってまいります。

投票結果

タイトル部門	応募作品数	投票総数
1位	NPO法人熊谷そば打ち会 岩永輝生	25票
	作品「伝えよう そばの美味しさ 大事さを」	
2位	とちぎ蕎和会 小森康弘	22票
	作品「ロス「ALL ZERO」ソバ・蕎麦・そば・SOBA」	
3位	分桜流・彩次郎蕎麦打ち会 梶川光二	21票
	作品「伝統食文化 永遠に」	
4位	さの蕎麦の会 石川明秀	17票
	作品「広げよう! 「そばロス」ゼロ」	
5位	いるま蕎麦打ち倶楽部 小山周三	16票
	作品「自然の恵みに感謝 “そばロス” キャンペーン」	
6位	さの蕎麦の会 石川明秀	13票
	作品「ストップ ザ 「SOBAロス」」	

標語部門	応募作品数	投票総数
1位	常路麺打ち愛好会 新寄照幸	21票
	作品「無駄しない ロスZEROは けちじゃない」	
2位	さの蕎麦の会 石川明秀	17票
	作品「捨てるまい 「そば打ち心」と「自然の恵み」	
3位	とちぎ蕎和会 小森康弘	16票
	作品「そば湯が望む お酒の友に 葛切りに」	
4位	分桜流・彩次郎蕎麦打ち会 梶川光二 (NO 7)	14票
	作品「四季のそば 無駄無理なくし 文化継ぐ」	
5位	個人正会員 剣持 晃 (NO 9)	13票
	作品「打つ度に そばの作り手 思い出せ」	
5位	つくば蕎麦愛好会 浅見周司 (NO15)	13票
	作品「蕎麦道は 切りくずゼロを 目指す道」	

川柳部門	応募作品数	投票総数
1位	常路麺打ち愛好会 新寄照幸	17票

	作品 「そばを打つ 蕎麦も亭主も 捨てちゃダメ」	
2位	さの蕎麦の会 石川明秀	15票
	作品「手打ちそば 持って帰れば 皆笑顔」	
3位	彩蕎一門会 金子明宏	14票
	作品「切りくずも ひと手間かければ 別料理」	
3位	とちぎ蕎和会 小森康弘	14票
	作品「そば湯から お酒の割に 葛切りに」	
4位	とちぎ蕎和会 関口幸雄	12票
	作品「蕎麦を打ち 心豊かに 和をつなぐ」	
4位	とちぎ蕎和会 関口幸雄	12票
	作品「たやすなよ 日本の文化 そばの味」	
4位	NPO 法人熊谷そば打ち会 八木君敏	12票
	作品「捨てないで そばは打つもの 食べるもの」	

他団体との友好交流協定、交流事業の推進

設立 10 周年を機に、そば食文化友好交流を広く推進するため、近隣の広域そば関連団体(群馬奥利根連合そば会、千葉県そば推進協議会、千葉手打ち蕎麦の会)との交流を促進を図ることとし、平成 28 年 3 月 26 日に友好交流協定を締結しました。

持ち回りで交流事業を開催することになり、第 1 回 4 団体そば打ち交流会をNPO 法人そばネット埼玉が主管して、平成 30 年 6 月 30 日(土)～7 月 1 日(日)に開催しました。

30 日 基調講演とパネルディスカッション

～地域に根差したそば打ち愛好団体の活動とは～

小山 周三

西武文理大学名誉教授

さやま市民大学 学長

パネルディスカッション

コーディネーター 小山周三

パネラー 4 団体代表者

参加者数 79 人

1 日 そば打ち技術交流会

4 団体から五段位の講師が個別指導した、

参加者数 講師を含めて 75 人

埼玉県県民活動総合センターを運営する公益財団法人いきいき埼玉が主催する生活趣味講座で「本格そば打ち講座」の運営を受託しました。

開催日：平成 30 年 11 月 30 日(金)、12 月 7 日(金)、12 月 14 日(金)

会場：埼玉県県民活動総合センター料理研修室

対 象：一般県民 午前、午後各 12 人

- ② の（そばを通じた食育活動）事業として 多くの親子が、そば打ち体験を通して、手作りの料理の美味しさ、楽しさ、さらに親子の共同作業の大切さを実感して、双方から心温まる感想文をいただいた。

今後も食育に関する事業を推進することとしたい。

親子そば打ち体験教室

日時 平成 30 年 4 月 14 日（土）9：00～15：00

会場：埼玉県県民活動総合センター料理研修室

人員：組（子 20 人、親 25 人）

- ③ そば粉等の販売

上記の事業を推進するに当たり、そば粉等材料の販売を行った。

以上、主な事業の成果により、会員数も下表のとおり増加してきたが、伝統食文化としての“手打ちそば”の健全なる普及・発展に向けて、今後とも魅力ある事業の実施に努め、ネットワークを広げていきたい。

	団体会員	個人会員	賛助会員		合計
設立時	3	20	0		23
平成 17 年度末	3	36	3		42
平成 18 年度末	10	69	5		84
平成 19 年度末	12	88	6		106
平成 20 年度末	14	103	10		127
平成 21 年度末	17	133	10		160
平成 22 年度末	21	141	6		168
平成 23 年度末	24	130	6		160
平成 24 年度末	26	138	5		169
平成 25 年度末	29	132	5		166
平成 26 年度末	32	180	9		221
平成 27 年度末	35	191	7		233
平成 28 年度末	41	184	7		232
平成 29 年度末	44	162	7		213
平成 30 年度末	46	172	6		225
増減	2	10	△1		11

2 その他

(1) 役員会の開催

事業実施を計画的かつ円滑に運営するため、役員会を下記のとおり開催しました。

第 147 回～158 回で計 12 回

全て、ホームページに議事概要を掲載しています。

(2) 評議員会の開催

そばネットの団体間の連携を密にするため、団体正会員を評議員として年 1 回評議員会を開催しており、今年度は下記の通り開催しました。

開催結果概要はメールで全会員に報告しています。

第 8 回

開催日 平成 31 年 2 月 4 日 (月)

会場 かのうや (大宮区) 2 階会議室

出席者数 評議員、理事、併せて 48 名

主な議題

- 1 役員候補者選出規程 (案) について
- 2 30 年度の主な事業について
- 3 平成 31 年度の主な事業計画について
- 4 全麺協四段位認定会について
- 5 要望事項・意見交換会

第2号議案

平成30年度 NPOそばネット埼玉 収支報告

平成30年4月1日 から 平成31年3月31日

I 収入の部

(単位:円)

勘定科目			平成30年度 予算額	平成30年度 決算額	差額	付 記
大科目	中科目	小科目				
1 会費収入						※1
団体	会費		480,000	460,000	20,000	46団体
個人	会費		340,000	352,000	-12,000	176名分
賛助	会費		35,000	30,000	5,000	6団体
全麵協会費			520,000	498,000	22,000	249人分
会費収入計			1,375,000	1,340,000	35,000	
2 事業収入						
手打ちそば普及・啓 発活動事業収入	總會収入		0	0	0	
	素人そば打ち段位認定大会	初・二段位	900,000	790,920	109,080	受験者98人(初段50 二段48) 出店料等
		三段位	960,000	874,800	85,200	受験者85人 出店料等
		小計	1,860,000	1,665,720	194,280	
	手打ちそばアカデミー		400,000	646,500	-246,500	参加者320人(35回118 36回71 37回131)
	そば打ち指導者養成道場		5,472,000	5,244,000	228,000	215人(Ⅰ期58 Ⅱ期58 Ⅲ期54 Ⅳ期45) 追加受講料
	会員対抗選手権大会		570,000	503,660	66,340	69組(個人33 ペア12 団体24) 交流会 宿泊等
	そば料理コンテスト		48,000	42,000	6,000	21品(17人)
	県活イベント		305,000	272,560	32,440	県活フェスティバル(250食)県活そば打ち講座(19人×3回 報償金・材料費等)
	全日本シニアそば打ち達人大会		660,000	583,160	76,840	参加者46人 交流会 宿泊 弁当 出店料等
	全日本さらしなそば打ち名人大会		240,000	308,320	-68,320	参加者39人(さらしな23 変わり16) 交流会 宿泊等
	そば粉等の販売		7,000,000	6,842,420	157,580	各事業練習用粉販売 会員販売等
	道具等の販売		200,000	483,560	-283,560	ポロシャツ カラーシャツ 前掛 エンボス麵棒等
	図書等の販売		25,000	15,460	9,540	単位手帳 教本
	DVD等の販売		80,000	38,000	42,000	DVD(34回アカデミー講演)
	計		16,860,000	16,645,360	214,640	
手打ちそばを通じた 食育活動収入	子供そば打ち体験教室		0	0	0	
	親子そば打ち体験教室		35,000	35,000	0	参加者45人(子20 親25)
	計		35,000	35,000	0	
	4団体交流大会		600,000	649,160	-49,160	参加者100人 技術指導料 交流会 宿泊料 出店料等
	事業収入計		17,495,000	17,329,520	165,480	
3 助成金収入			30,000	30,000	0	全麵協(親子そば打ち教室)
4 寄付金収入			0	0	0	
5 繰入金			250,000	253,855	-3,855	電話料負担 コンテナ倉庫賃料負担 廃棄処理料負担 印刷代等
6 雑収入			10,000	42	9,958	預金利息
当期収入合計 (A)			19,160,000	18,953,417	206,583	
前期繰越収支差額 (B)			2,452,201	2,452,201	0	
収入合計 (C)=(A)+(B)			21,612,201	21,405,618	206,583	

※1 31年度会費 前受金 (30年度収入に含まず)

団体	会費(前受金)	23団体	230,000
個人	会費(前受金)	47人	94,000
全麵協会費(預り金)			0
計			324,000

※2 31年度県活施設利用料他 前払金 (30年度支出に含まず)

さらしな名人大会	6/22~23	65,420
シニア達人大会	9/7~8	86,480
第14回総会	5/25	1,380
東日本支部研修会	7/14~15	26,500
東日本支部研修会追加	7/14~15	3,200
全麵協会費(団体)		15,000
計		197,980

※3 粉仕入総額内訳 (そば粉・中力粉・打粉・さらしな粉)

事業使用粉仕入総額	2,411,318
販売用粉仕入総額	5,365,933
計	7,777,251

第2号議案

II 支出の部

(単位:円)

勘定科目			平成30年度	平成30年度	差額	付 記
大科目	中科目	小科目	予算額	決算額		
1 事業費						※2
手打ちそば普及・啓発活動事業支出	総会費		10,000	12,534	-2,534	会議室利用料 飲料費等
	素人そば打ち段位認定大会	初・二段位	700,000	533,796	166,204	施設利用料(1.11-13) 審査員報酬・交通費 道具賃借料 宿泊関連費 昼食材料費 交通費等
		三段位	680,000	494,126	185,874	施設利用料(3.1-3) 審査員報酬・交通費 道具賃借料 宿泊関連費 昼食材料費 交通費等
		小計	1,380,000	1,027,922	352,078	
	手打ちそばアカデミー		280,000	352,245	-72,245	講演者報酬・交通費 講師交通費 施設利用料 レンタカー 道具賃借料等
	そば打ち指導者養成道場		1,260,000	1,411,715	-151,715	講師旅費交通費(17人) 雑費等
	会員対抗選手権大会		600,000	564,202	35,798	施設利用料(3.23-24) 審査員交通費 道具賃借料 交流会費 昼食材料費等
	そば料理コンテスト		130,000	128,662	1,338	審査員報酬・交通費 県活施設利用料等
	県活イベント		200,000	242,312	-42,312	フェスティバル・そば打ち教室(交通費 食材費 レンタカー 道具賃借料等)
	全日本シニアそば打ち達人大会		700,000	766,181	-66,181	施設利用料 審査員報酬・交通費 賞品・参加賞(記念前掛) 交流会費 道具賃借料 レンタカー等
	全日本さらしなそば打ち名人大会		450,000	510,270	-60,270	施設利用料 審査員報酬・交通費 賞品・参加賞 交流会費 道具賃借料 レンタカー等
	そば粉等の仕入費		7,200,000	7,777,251	-577,251	そば粉6956k 中力粉1526k 打粉2096k 白雪198k 更科63k ※3
	道具等の仕入費		80,000	589,636	-509,636	エンボス麺棒 カラーシャツ ハッピー等
	図書等の仕入費		27,400	0	27,400	
DVD等の仕入費		40,000	0	40,000		
計		12,357,400	13,382,930	-1,025,530		
手打ちそばを通じた食育活動支出	子供そば打ち体験教室		0	0	0	
	親子そば打ち体験教室		48,261	49,155	-894	道具賃借料 材料費 スタッフ交通費 県活施設利用料等
	計		48,261	49,155	-894	
4団体交流大会		480,000	624,691	-144,691	施設利用料 講演報酬・交通費 講師昼食・交通費 交流会費 宿泊費等	
事業費計		14,275,661	14,056,776	218,885		
2 管理費						
事務所賃借料		533,000	532,124	876	12カ月	
旅費交通費		584,000	730,788	-146,788	役員旅費交通費(上期・下期) その他交通費等	
光熱水費		75,000	77,340	-2,340	12カ月	
廃棄物処理料		90,720	90,720	0	12カ月	
備品費		0	0	0		
消耗品費		640,000	615,045	24,955	プリンターリース料 Dropbox使用料 事務消耗品 消耗品費等	
手数料		45,000	43,264	1,736	ビジネスダイレクト手数料 口座振込手数料	
通信費		225,000	212,470	12,530	固定電話・携帯(12カ月) FAX回線利用料(12カ月) 宅配料等	
税理士報酬		186,000	185,801	199	12カ月	
保険料		24,000	35,600	-11,600	団体障害保険料(9/1か68/31)	
日当		1,560,000	1,616,690	-56,690	事務局員4人	
会議費		85,000	111,828	-26,828	理事会費 評議員会・交流会費	
管理費計		4,047,720	4,251,670	-203,950		
3 負担金等						
全麺協会費		535,000	518,000	17,000	個人会費(249人分) 団体会員費 東日本支部会費	
アジア麻薬・貧困撲滅協会会費		30,000	0	30,000		
商店会会費		10,000	10,000	0	30年度分	
負担金計		575,000	528,000	47,000		
4 交際費			20,000	0	20,000	
5 租税公課						
法人税		0	-4	4	29年度分	
法人県民税		20,000	20,000	0	29年度分	
法人市民税		50,000	50,000	0	29年度分	
消費税		0	9,000	-9,000	29年度分	
源泉所得税		66,000	62,698	3,302	税理士報酬 講演者報酬 審査員報酬	
租税公課計		136,000	141,694	-5,694		
6 返還金			0	0	0	
7 予備費			2,557,820	0	2,557,820	
当期支出合計	(D)	21,612,201	18,780,160	2,832,041		
当期収支差額	(E)=(A)-(D)	0	173,257	-173,257		
次期繰越収支差額	(F)=(C)-(D)	0	2,625,458	-2,625,458		
支出合計	(D)+(F)	21,612,201	21,405,618	206,583		

F = 現在残高

平成30年度
NPO 法人そばネット埼玉 監査報告書

令和元年5月6日、代表理事から提出された収支決算書、諸帳簿、関係書類を監査しましたところ、全て適正に執行されているものと認められましたことを報告します。

令和元年5月6日

監事 鈴木幹男 

監事 小森康弘 

第 14 回通常総会における監査報告補足意見(口頭)

監査報告については市会資料の添付のとおりですが、今後の安定財政のために、2 点について改善を要望させていただきます。

1 点は、そば粉の会員への販売額です、収支報告のとおり相当額の販売額になっており、そのうち段位認定などの大会出場者に販売する額は袋等の消耗品代も含めての額になっており、適切な額ですが、会員への販売額は原価ギリギリになっていて、会員には廉価で販売したいという趣旨は理解できますが、最近の宅配料の値上げもあり、消耗品、さらに、ある程度の販売手数料も含めて適切な販売額の設定をし、安定した財務力を維持していただきたいと思います。

もう 1 点は、事務局を担っている理事についてですが、継続的に事務に携わるもので、当然、無料奉仕とはいきませんので、日当という形で支給をされていますが、設立当初から比較して大幅に事業が拡大されてきて、事務量も昨年度実績で 4 人で年間 1450 時間、1 人平均 360 時間に及びます。

さらに、理事 20 人の定数の 2 割を占めていることもあり、常勤的理事を執行役員として理事定数と別にして、相応の手当での支給を可能とするなど、役員制度の改善の検討を進めるよう要望します。

第3号議案

特定非営利活動法人そばネット埼玉 令和元年・2年度役員推薦案

区割(定数)	役名	改選前	改選候補	所	属	備考
1(15)	理事	小山周三	重任	いるま蕎麦打ち倶楽部		
	〃	田中憲一	重任	久喜そば倶楽部		
	〃	高橋侑一	重任	NPO法人熊谷そば打ち会		
	〃	八木君敏	島村良三	NPO法人熊谷そば打ち会		
	〃	飯田良男	重任	さいたま蕎麦打ち倶楽部		
	〃	菅野 博	重任	さいたま蕎麦打ち倶楽部		
	〃	田中浩三	野木直衛	さいたま蕎麦打ち倶楽部		
	〃	田中正美	重任	さいたま蕎麦打ち倶楽部		
	〃	萩原敏彦	重任	さいたま蕎麦打ち倶楽部		
	〃	小川伊七	重任	杉戸麺打愛好会小川道場		
	〃	小島 潔	重任	杉戸麺打愛好会小川道場		
	〃	新寄照幸	重任	常路麺打ち愛好会		
	〃	野本徳市	渡部隆夫	分桜流・彩次郎蕎麦打ち会		
	〃	梶川光二	重任	分桜流・彩次郎蕎麦打ち会		
		監事	鈴木幹男	重任	分桜流・彩次郎蕎麦打ち会	
2(1)	監事	小森康弘	重任	とちぎ蕎和会		
3(1)	理事	生沼聖司	重任	せいち庵そば打ち倶楽部		
区割り外 (5)執行 理事	〃	阿部成男	重任	さいたま蕎麦打ち倶楽部		
	〃	上田秀雄	重任	さいたま蕎麦打ち倶楽部		
	〃	高瀬賢司	重任	さいたま蕎麦打ち倶楽部		
	〃	野島靖夫	重任	さいたま蕎麦打ち倶楽部		
	〃	鳥海修一	重任	さいたま蕎麦打ち倶楽部		

理事定数20人中20人 監事2人

特定非営利活動法人そばネット埼玉
令和元年度・2年度役員名簿(議決後理事会議決)

令和元年5月25日

役名	氏名	所	属	重任・新任
代表理事	阿部成男	さいたま蕎麦打ち倶楽部		重任
副代表理事	小川伊七	杉戸麺打愛好会小川道場		重任
〃	小山周三	いるま蕎麦打ち倶楽部		重任
理事	飯田良男	さいたま蕎麦打ち倶楽部		重任
〃	上田秀雄	さいたま蕎麦打ち倶楽部		重任
〃	生沼聖司	せいち庵そば打ち倶楽部		重任
〃	梶川光二	分桜流・彩次郎蕎麦打ち会		重任
〃	小島 潔	杉戸麺打愛好会小川道場		重任
〃	菅野 博	さいたま蕎麦打ち倶楽部		重任
〃	島村良三	NPO法人熊谷そば打ち会		新任
〃	新 寄 照 幸	常路麺打ち愛好会		重任
〃	高瀬賢司	さいたま蕎麦打ち倶楽部		重任
〃	高橋侑一	NPO法人熊谷そば打ち会		重任
〃	田中憲一	久喜そば倶楽部		重任
〃	田中正美	さいたま蕎麦打ち倶楽部		重任
〃	野木直衛	さいたま蕎麦打ち倶楽部		新任
〃	野島靖夫	さいたま蕎麦打ち倶楽部		重任
〃	鳥海修一	さいたま蕎麦打ち倶楽部		重任
〃	萩原敏彦	さいたま蕎麦打ち倶楽部		重任
〃	渡部隆夫	分桜流・彩次郎蕎麦打ち会		新任
監事	鈴木幹男	分桜流・彩次郎蕎麦打ち会		重任
〃	小森康弘	とちぎ蕎和会		重任

理事定数20人中20人

事務局 (理事兼)

事務局 長	上田秀雄	さいたま蕎麦打ち倶楽部	
事務局 次長	鳥海修一	さいたま蕎麦打ち倶楽部	
事務局	野島靖夫	さいたま蕎麦打ち倶楽部	
事務局	高瀬賢司	さいたま蕎麦打ち倶楽部	

令和元年度 事業計画(案)

1 事業実施方針

NPO法人そばネット埼玉(以下「そばネット」という。)は、日本の伝統食文化の代表格ともいえる“手打ちそば”の普及・啓発のための事業を引き続き積極的に推進していきます。

特に、「和食」がユネスコの世界文化遺産に登録されたこともあり、段位認定会や手打ちそばアカデミー、手打ちそば指導者養成道場などの主要事業に加えて、「そば」をより身近な、かつ健康的な食材として広めていくための活動も展開し、日本の食文化向上に貢献することとします。

さらに、団体正会員が過去最大となるなど“緩やかな連合体”としての要となる「そばネット会員の交流」を積極的に推進してまいります。

また、手打ちそば普及活動を推進する団体として、食物アレルギーの中の「そばアレルギー」について理解を深め、そばのイベントにおける留意すべき事項の徹底、大切な食材である「そば粉」を一粒たりとも無駄にしない「そばロス ZERO の推進」など幅広い活動を推進してまいります。

2 実施事業

1) 手打ちそばの普及・啓発事業

伝統食文化としての“手打ちそば”の健全なる発展を目指して、そばネットは、広範に且つ、きめ細かい事業を展開していきます。

① 第14回通常総会

実施時期: 令和元年5月25日(土)

会場: 下落合コミュニティーセンター 3階 多目的ルーム

② 2020 全麺協素人そば打ち段位埼玉認定会(初段・二段)の開催

15回目となる段位認定会(初段・二段)を開催します。

実施時期: 令和2年1月18日(土)19日(日)

会場: 埼玉県県民活動総合センター

③ 2020 全麺協素人そば打ち段位埼玉認定会(三段)の開催

10回目となる段位認定会(三段)を開催します。

実施時期: 令和2年3月14日(土)15日(日)

会場: 埼玉県県民活動総合センター

※ ②③は全麺協から開催承認を受けることで実施となる。

④ 「手打ちそばアカデミーin さいたま」の開催

年度当初から具体的計画を作成し、会員がそばに関する幅広い知識を習得し、手打ちそばの普及活動に生かせるよう積極的に開催していきます。

- ・ 第 38 回 技術系
そば打ち技術交流会
実施時期:令和元年 9 月 7 日(土)
会 場:埼玉県県民活動総合センター
- ・ 第 39 回 学術・技術系
簡単!手打ちそば
実施時期:令和元年 11 月
会 場:未定
- ・ 第 40 回 技術系
実施時期:令和 2 年 2 月予定
会 場:未定

⑤ 「手打ちそば指導者養成道場」の開催

手打ちそばの普及に不可欠な“指導者”の養成を昨年度に引き続き実施します。
 実施内容:1 期 6 回(3 ヶ月)、土・木 2 コースで 4 期実施する。
 対象者 :そばネット会員(団体・個人)でそば打ち教室等の指導者をを目指す者
 実施時期:年間
 会 場:そばネット埼玉そば打ち道場

⑥ 第 3 回全日本さらしなそば打ち名人大会の開催

さらしなそば打ちの普及を目指して開催しているこの大会も 3 回目となり、少しずつではあるがさらしなそば打ちの魅力を広げてきている。
 さらに、さらしなそばをより楽しめることとして、芸術性を取り入れた「アートそば打ち」も出現してきており、今後の発展が期待される。
 開催日:令和元年 6 月 22 日(土)
 会 場:埼玉県県民活動総合センター
 内 容:さらしな外二の部 さらしな変わりそばの部

⑦ 第 1 回全日本そば打ちマスターズ大会の開催

日本の高齢化が進む中、高齢者がいつまでも楽しくそば打ちを続けられるために、「全日本シニアそば打ち選手権大会」を 3 回、発展的に「全日本シニアそば打ち達人大会」を 2 回開催してきたが、より多くの世代が参加できること、年齢別に連続して参加できることが望ましいとして、今年度から「全日本そば打ちマスターズ大会」として開催する。

開催日:令和元年 9 月 8 日(日)

会 場:埼玉県県民活動総合センター

年齢	60～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～
クラス	J	S	SS	G	GG	GGG

⑧ 第7回全日本創作そば料理コンテストの開催

手打ちそば愛好家だけでなく、「そば」が身近な料理として、多くの人々に愛される食材として利用されることを目指して、全国に発信するそば料理コンテストを開催する。

開催日:令和2年2月11日(火)

会場:埼玉県県民活動総合センター

対象:全国(外国も可)、プロ・アマを問わず

⑨ そばロス ZERO の推進

食品ロス削減は世界的な課題であり、食料の多くを輸入に依存している日本としても重要な課題であるとして、「食品ロス削減の推進に関する法律案」が、今国会に超党派の議員立法として提案され可決される見通しになっています。

NPO 法人そばネット埼玉としても「そば打ちは食べきって完結」であり、大切なそば粉無駄にしないための意識向上を広げていくため、昨年度「そばロス ZERO キャンペーン」としてタイトル・標語・川柳を公募し、会員による投票により優秀作品を決定し、広報文書などに活用しております。

今年度は、さらに、意識向上の成果を着実に進展させていくための事業を展開していきます。

実施時期 令和元年10月

実施内容 そばロス ZERO の実践事例を公募し、「そばロス ZERO 事例集」の作成、頒布。

⑩ そばアレルギーへの対応

手打ちそばのイベントにおける「そばアレルギー」に対する主催者としての対応マニュアル作成の検討を進めていきます。

2)手打ちそばを通じた食育事業

未来を担う子供たちに、手打ちそばを通じて“食の大切さ”“手作りの食の楽しさ”を伝える事業を展開する。

未定

3)第10回会員対抗そば打ち交流大会の開催

NPO 法人そばネット埼玉は、日本の伝統食文化である“手打ちそば”の継承・発展のための事業を推進すること及び「手打そば愛好家の交流の場」の創出がメインであり、会員の技術向上と交流推進のため第10回会員そば打ち対抗選手権大会を開催します。

今回は、第10回記念大会と位置づけ、一層の交流が図れる内容として開催します。

開催日:令和2年3月28日(土)~29日(日)

会場:埼玉県県民活動総合センター

団体・ペア・個人戦及び 10 回記念交流親睦会を実施する。

4) 他団体との友好交流協定、交流事業の推進

設立 10 周年を機に、そば食文化友好交流を広く推進するため、近隣の広域そば関連団体(群馬奥根連合そば会、千葉県そば推進協議会、千葉手打ち蕎麦の会)との交流を促進を図るため、平成 28 年 3 月 26 日に友好交流協定を締結し、昨年度 4 団体役員連絡会議を開催した。

その結果、4 団体合流のそば打ち交流会をNPO法人そばネット埼玉が主管して、平成 30 年 6 月 30 日(土)～7 月 1 日(日)に開催した。

今年度は、群馬奥根連合そば会が主管して下記のとおり開催される。

開催日 令和元年 11 月 12 日(火)～13 日(水)

会場 沼田市利根観光会館

5) 令和 2 年度に設立 15 周年を迎えるにあたる事業指針の策定等

- ・ 15 周年を機に、さらなる発展のための事業活動の方向性等を検討する。
- ・ 15 周年記念事業の実施計画の策定をずる。

6) 埼玉県県民活動総合センターを運営する公益財団法人いきいき埼玉が主催する生活趣味講座で「本格そば打ち講座」の運営を受託しました。

開催日：平成 30 年 11 月中 3 回

会場：埼玉県県民活動総合センター料理研修室

対象：一般県民 午前、午後各 12 人

7) その他

① ホームページによる会員への情報提供

そばネットの事業はもとより全麵協や他のそば関連団体のイベント情報などをきめ細かく掲載する。

② インターネットメールによる情報の相互交流

必要な会員への情報はメールにより迅速に提供するとともに、NPO法人そばネット埼玉の事業活動等への意見を受ける。

③ 役員会の開催

事業を円滑に推進するため、原則月 1 回の役員会を開催する。

④ 評議員会の開催

団体正会員を評議員と位置付け、団体間の連携を密にするため評議員会議を開催したが、今年度も最低年 1 回は開催する。

令和元年度 NPO法人そばネット埼玉 収支予算(案)

平成31年4月1日 から 令和2年3月31日

I 収入の部

(単位:円)

勘定科目			令和元年度 予算額	平成30年度 決算額	差額	付 記
大科目	中科目	小科目				
1 会費収入						
団体会員会費			480,000	460,000	20,000	48団体
個人会員会費			360,000	352,000	8,000	180人分
賛助会員会費			35,000	30,000	5,000	7団体
全麵協会費			500,000	498,000	2,000	250人分
会費収入計			1,375,000	1,340,000	35,000	
2 事業収入						
手打ちそば普及・啓 発活動事業収入	總會収入		0	0	0	
	素人そば打ち段位認定大会	初・二段位	667,000	790,920	-123,920	受験者96人(初段48 二段48)
		三段位	840,000	874,800	-34,800	受験者84人
	小計		1,507,000	1,665,720	-158,720	
	手打ちそばアカデミー		400,000	646,500	-246,500	3回(50人/回)
	そば打ち指導者養成道場		4,992,000	5,244,000	-252,000	208人(52人/期)
	会員対抗選手権大会		460,000	503,660	-43,660	76組(個人40 ペア12 団体24 交流会20)
	そば料理コンテスト		48,000	42,000	6,000	24品
	県活イベント		280,000	272,560	7,440	フェスティバル(280食)県活そば打ち講座(20人×3回 報償金・材料費等)
	全日本そば打ちマスターズ大会		564,000	583,160	-19,160	参加者48人(交流会20 宿泊20)
	全日本さらしなそば打ち名人大会		268,000	308,320	-40,320	参加料40人(さらしな24 変わり16)
	そば粉等の販売		6,800,000	6,842,420	-42,420	各事業練習用粉販売 会員販売等
	道具等の販売		500,000	483,560	16,440	ポロシャツ カラーシャツ 前掛 エンボス麵棒等
	図書等の販売		25,000	15,460	9,540	単位手帳 教本
DVD等の販売		40,000	38,000	2,000	DVD	
計		15,884,000	16,645,360	-761,360		
手打ちそばを通じた 食育活動収入	子供そば打ち体験教室		0	0	0	
	親子そば打ち体験教室		0	35,000	-35,000	
計		0	35,000	-35,000		
4団体交流大会		0	649,160	-649,160		
事業収入計		15,884,000	17,329,520	-1,445,520		
3 助成金収入		0	30,000	-30,000		
4 寄付金収入		0	0	0		
5 繰入金		250,000	253,855	-3,855	電話料負担 コンテナ倉庫賃料負担 廃棄処理料負担 印刷代等	
6 雑収入		10,000	42	9,958	預金利息	
当期収入合計 (A)		17,519,000	18,953,417	-1,434,417		
前期繰越収支差額 (B)		2,625,458	2,452,201	173,257		
収入合計 (C)=(A)+(B)		20,144,458	21,405,618	-1,261,160		

第5号議案

II 支出の部

(単位:円)

勘定科目			令和元年度	平成30年度	差額	付 記
大科目	中科目	小科目	予算額	決算額		
I 事業費						
手打ちそば普及・啓発活動事業支出	総会費		13,000	12,534	466	会議室利用料 飲料費等
	素人そば打ち段位認定大会	初・二段位	500,000	533,796	-33,796	施設利用料) 審査員報酬・交通費 道具賃借料 宿泊関連費 昼食材費 交通費等
		三段位	490,000	494,126	-4,126	施設利用料) 審査員報酬・交通費 道具賃借料 宿泊関連費 昼食材費 交通費等
		小計	990,000	1,027,922	-37,922	
	手打ちそばアカデミー		330,000	352,245	-22,245	講演者報酬・交通費 講師交通費 施設利用料 道具賃借料等
	そば打ち指導者養成道場		1,400,000	1,411,715	-11,715	講師旅費交通費(17人) 雑費等
	会員対抗選手権大会		540,000	564,202	-24,202	施設利用料 審査員交通費 道具賃借料 交流会費 昼食材費等
	そば料理コンテスト		120,000	128,662	-8,662	審査員報酬・交通費 県活施設利用料等
	県活イベント		240,000	242,312	-2,312	フェスティバル・そば打ち教室(交通費 食材費 レンタカー 道具賃借料等)
	全日本そば打ちマスターズ大会		700,000	766,181	-66,181	施設利用料 審査員報酬・交通費 賞品・参加賞 交流会費 道具賃借料 レンタカー等
	全日本さらしなそば打ち名人大会		450,000	510,270	-60,270	施設利用料 審査員報酬・交通費 賞品・参加賞 交流会費 道具賃借料 レンタカー等
	そば粉等の仕入費		7,480,000	7,777,251	-297,251	そば粉6900k 中力粉1500k 打粉2000k 白雪200k
	道具等の仕入費		200,000	589,636	-389,636	エンボス麵棒 カラーシャツ等
	図書等の仕入費		25,000	0	25,000	
	DVD等の仕入費		80,000	0	80,000	
計		12,568,000	13,382,930	-814,930		
手打ちそばを通じた食育活動支出	子供そば打ち体験教室		0	0	0	
	親子そば打ち体験教室		0	49,155	-49,155	道具賃借料 材料費 スタッフ交通費 県活施設利用料等
計		0	49,155	-49,155		
	4団体交流大会		0	624,691	-624,691	施設利用料 講演報酬・交通費 講師昼食・交通費 交流会費 宿泊費等
	そばロスZERO推進		100,000	0	100,000	募集経費 事例集作製費
事業費計		12,668,000	14,056,776	-1,388,776		
2 管理費						
	事務所賃借料		533,000	532,124	876	12カ月
	旅費交通費		730,000	730,788	-788	役員旅費交通費(上期・下期) その他交通費等
	光熱水費		77,000	77,340	-340	12カ月
	廃棄物処理料		90,720	90,720	0	12カ月
	備品費		0	0	0	
	消耗品費		550,000	615,045	-65,045	プリンターリース料 Dropbox使用料 事務消耗品 消耗品費等
	手数料		45,000	43,264	1,736	ビジネスダイレクト手数料 口座振込手数料
	通信費		220,000	212,470	7,530	固定電話・携帯(12カ月) FAX回線利用料(12カ月) 宅配料等
	税理士報酬		186,000	185,801	199	12カ月
	保険料		35,600	35,600	0	団体障害保険料
	日当		1,600,000	1,616,690	-16,690	事務局員4人
	会議費		90,000	111,828	-21,828	理事会費 評議員会・交流会費
管理費計		4,157,320	4,251,670	-94,350		
3 負担金等						
	全麵協会費		520,000	518,000	2,000	個人会費(250人分) 団体会員費 東日本支部会費
	アジア麻薬・貧困撲滅協会会費		0	0	0	
	商店会会費		10,000	10,000	0	30年度分
負担金計		530,000	528,000	2,000		
4 交際費						
			20,000	0	20,000	
5 租税公課						
	法人税		0	-4	4	30年度分
	法人県民税		20,000	20,000	0	30年度分
	法人市民税		50,000	50,000	0	30年度分
	消費税		9,000	9,000	0	30年度分
	源泉所得税		63,000	62,698	302	税理士報酬 講演者報酬 審査員報酬
租税公課計		142,000	141,694	306		
6 返還金						
			0	0	0	
7 予備費						
			2,627,138	0	2,627,138	
当期支出合計	(D)	20,144,458	18,780,160	1,364,298		
当期収支差額	(E)=(A)-(D)	0	173,257	-173,257		
次期繰越収支差額	(F)=(C)-(D)	0	2,625,458	-2,625,458		
支出合計	(D)+(F)	20,144,458	21,405,618	-1,261,160		

F=現在残高

NPO法人そばネット埼玉 団体正会員名簿

令和元年5月25日

NO	団 体 名	代 表 者	〒	所 在 地
1	上尾手打ちそば研究会	川口 雄	362-0022	上尾市瓦葺1752-5
2	いるま蕎麦打ち倶楽部	城 幸夫	358-0013	入間市上藤沢406-30-1
3	浦和そば研究会	秋谷信一	330-0063	さいたま市浦和区高砂4-6-2
4	小山手打ちそばの会	武藤 光男	323-0007	小山市松沼518-8
5	北本蕎深会	深井 昭芳	364-0033	北本市本町7-49
6	清原手打ちそばの会	鈴木 孝行	321-3232	宇都宮市氷室町1041-123
7	久喜そば倶楽部	田中 憲一	340-0143	幸手市長間144番
8	NPO法人 熊谷そば打ち会	高橋 侑一	360-0037	熊谷市筑波1-49
9	圏央手打ちそばクラブ	樋口 正一	365-0024	鴻巣市常光1322
10	古河手打ち蕎麦の会	大島 實	306-0001	古河市静町38-2
11	小原田そば同好会	佐藤 信義	963-8835	郡山市小原田4丁目8-11
12	こもれび蕎麦の会	林 久晴	270-1144	我孫子市東我孫子2-7-15
13	彩蕎一門会	樽見 三三男	349-1111	久喜市北広島623-3
14	さいたま蕎麦打ち倶楽部	野木 直衛	331-0843	さいたま市大宮区吉敷町4-261-5
15	さの蕎麦の会	石川 明秀	327-0843	佐野市堀米町1322
16	下野そばの会	田部井 武	321-0932	宇都宮市平松本町286-3
17	16そばの会	酒巻 佳郎	365-0054	鴻巣市大間2-11-6
18	松愛会そば打ち倶楽部	鈴木 昭夫	329-1103	宇都宮市東岡本町742-195
19	信州小諸 峰の蕎麦会	大池 久男	384-0022	小諸市松井1-1-27番地
20	杉戸麵打愛好会小川道場	小川 伊七	345-0037	杉戸町本島619
21	せいち庵そば打ち倶楽部	生沼 聖司	306-0234	古河市上辺見651
22	西部蕎麦連	小山 周三	359-1101	所沢市北中4-356-10
23	蕎麦打ち塾 雲水	遠藤 芳孝	226-0005	横浜市緑区竹山2401-147
24	そば打ち道場 和楽	古川 モト子	337-0053	さいたま市見沼区大和田町1-1469-8
25	そば塾 彩蕎庵	安田 武司	339-0123	杉戸町宮前167-33
26	そば塾 元右エ門	谷嶋 公夫	306-0211	古河市葛生1713-2
27	蕎麦道楽 野田武八会	後藤 修一	278-0031	野田市中根19
28	蕎麦の会「みかど」	田中 益位	321-0203	壬生町幸町1-6-6
29	達磨工房秋そば倶楽部	富田 政博	361-0032	行田市佐間2-10-27
30	秩父そば打ち倶楽部 蕎楽館	上石 良雄	368-0031	秩父市上野町2番16号
31	つくば蕎麦愛好会	浅見 周司	305-0842	つくば市柳橋496 みずほの村市場内
32	土浦蕎麦同好会	武藤 剛	300-0845	土浦市乙戸南3-16-31
33	恒持庵	坂本 始喜	368-0004	秩父市山田1633-2
34	東武そば打ち同好会	伊藤 敏一	345-0025	杉戸町清地2-10-7
35	所沢蕎麦打ち会	岸 正明	359-0021	所沢市東所沢3-19-4-303
36	常路麵打ち愛好会	新寄 照幸	359-1101	所沢市北中4-356-10
37	とちぎ蕎和会	小森 康弘	329-1104	宇都宮市下岡本町4525-2
38	取手そば愛好会	鈴木 寿雄	302-0023	取手市白山3-3-3
39	那須手打ち蕎麦倶楽部	中原 功詞	325-0001	那須郡那須町高久甲3004-11
40	日光落合手打ちそばの会	山田 芳子	321-1107	日光市小代289-160
41	野木手打ち蕎麦愛好会	町井 寛	329-0101	栃木県下都賀郡野木町友沼4645-47
42	美食そば打ち会	工藤 春男	350-2213	鶴ヶ島市脚折110-7
43	北彩蕎麦の会	渡辺 俊文	369-0137	鴻巣市大芦1280-3
44	(有)森ファームサービス	森 雅美	306-0128	古河市上片田420
45	領家そば愛好会	針谷 努	330-0072	さいたま市浦和区領家7-4-5
46	分桜流・彩次郎蕎麦打ち会	渡部 隆夫	347-0063	加須市久下2-31-2

NPO法人そばネット埼玉 賛助会員名簿

2019. 4. 1

団体名	代表者	〒	所	在	地	電話	FAX	営業内容
岡本木工所	岡本 繁樹	364-0005	埼玉県北本市本宿3-4-8			048-591-2309	048-591-8976	そば道具製造・販売
光工房	鈴木 正光	094-0015	北海道紋別市花園町7-6-4			01582-4-2763	049-297-5978	そば粉、そば道具販売
笛木醤油株式会社	笛木 弘治	350-0152	埼玉県比企郡川島町上伊草660			049-297-0041	049-297-5978	醤油製造販売
有限会社中村豊蔵商店	中村 要一	965-0003	福島県会津若松市一箕町八幡坂下甲1402			0242-22-1554	0242-24-4105	そば道具製造・販売
株式会社そばの坂本	坂本 勝之	074-0403	北海道雨竜郡幌加内町字下幌加内			0165-35-3211	0165-35-3212	そば栽培・製粉・販売
みなみ製粉株式会社	太田 道郎	005-0849	北海道札幌市南区石山612番地			011-591-1429	011-591-1522	そば粉等製粉・販売
株式会社セキカワ	関川 徳雄	959-1288	新潟県燕市燕3395-73			0256-62-5825	0256-624755	そば道具製造・販売

そばロス ZERO タイトル・標語・川柳募集キャンペーン

投票数 1 位作品

タイトル部門

「伝えよう そばの美味しさ 大事さを」

標語部門

「無駄しない ロス ZERO は けちじゃない」

川柳部門

「そばを打つ 蕎麦も亭主も 捨てちゃダメ」

N P O 法人そばネット埼玉

〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町 4-261-5

T E L 048-644-4466

F A X 048-885-7757

U R L <http://www.sobanetsaitama.com/>

E-mail nposobanet@gmail.com